２２６ (1989)

THE FOUR DAYS OF SNOW AND BLOOD

メディア 映画
ジャンル ドラマ　戦争　サスペンス
製作国　日本
色彩　Color
時間　114分
初公開日 1989/06/17
公開情報 松竹富士

【解説】

二・二六事件の発生から終結までの四日間を、オールスターキャストで描いた五社英雄監督作品。原作・脚本は笠原和夫。

昭和11年2月26日。昭和維新を掲げた陸軍の青年将校たちは、1500人にも及ぶ決起部隊を率いてクーデターを起こした。彼らは雪の降る中、岡田首相、高橋蔵相、斎藤内大臣、鈴木侍従長などを襲撃。翌27日に戒厳令が施行され、決起部隊は原隊への復帰命令を受けた。原隊からの食糧提供も止められ、将校たちは自分の家族や恋人のことを思い返す。野中大尉は安藤大尉に部隊の原隊復帰を説得、最初は抵抗していた安藤も兵士たちを投降させることにした。安藤は拳銃自殺を図るが未遂に終わる。野中は拳銃で自決した。決起部隊の19人の将校たちは軍法会議で有罪となり、銃殺刑に処せられるのだった。

【クレジット】

監督	五社英雄
製作	奥山和由　Kazuyoshi Okuyama
プロデューサー	西岡善信
原作	笠原和夫
脚本	笠原和夫
撮影	森田富士郎
美術	西岡善信
編集	市田勇
音楽	千住明
助監督	鈴木秀雄
出演	萩原健一
	三浦友和
	竹中直人
	本木雅弘
	加藤昌也
	川谷拓三
	佐野史郎
	安田成美
	有森也実
	南果歩
	名取裕子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.